

2020 年度 小委員会活動成果報告

(2021 年 2 月 14 日作成)

小委員会名	空間研究小委員会		主 査 名：郷田 桃代 就任年月：2018 年 10 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	建築計画委員会 (計画基礎運営委員会)		委員長名：小野田 泰明 主 査 名：日色 真帆
設 置 期 間	2020 年 4 月 ～ 2022 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	空間を体感し、空間を学ぶ(新たな空間研究に向けて) 初年度：新規活動方針の検討、「空間研究」に関する調査・研究活動 公開研究会の開催(年3回程度)、ミニ研究会の開催(随時) 2年度：活動のまとめ、「空間研究」に関する調査・研究活動 公開研究会の開催(年3回程度)、ミニ研究会の開催(随時)		
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無：有(2名) 主査：郷田桃代(東京理科大学) 幹事：太幡英亮(名古屋大学) 宗政由桐(早稲田大学) 委員：稲坂晃義(千葉工業大学) 馬屋原敦(NEXCO 中日本) 沖 拓弥(東京工業大学) 鎌田光明(秋田工業高等専門学校) 木川剛志(和歌山大学) 小林美紀(東京工業大学) 佐藤 泰(名古屋市立大学) 佐藤将之(早稲田大学) 恒松良純(東北学院大学) 永峰麻衣子(早稲田大学) 藤井健史(立命館大学) 飯塚裕介(大東文化大学)		
設置 WG (WG 名：目的)	新空間探究 WG 建築空間および都市空間を内部空間、外部空間という視点でとらえ、これらを含めた広義の「空間」研究分野について、他分野も含めた専門家や研究者による横断的な視野での討論会、座談会を企画し実施することを目的とする。 空間研究調査分析方法 WG 主に空間研究小委員会の活動および関連研究の研究者、他分野の研究者等によって蓄積された空間研究分野における研究成果を、広く社会に公表するために出版物の刊行企画を行い「空間研究」の魅力を伝えることを目的とする。		
2020 年度予算	135,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：無	

項 目	自己評価
委員会開催数	5 回(年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	1 『空間五感ー世界の建築・都市デザイナー』(2021 年 3 月刊行予定、井上書院)
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会承認 企画	第 87 回空間研究小委員会研究会 「次世代の都市交通空間ー新モビリティシステムに対応する空間デザイナー」 参加者数 39 名 資料：次世代の都市交通空間
大会研究集会	研究協議会「これからの「建築・都市計画のための調査・分析方法」ーAI・IoT・ビッグデータでなにが変わるのかー」 参加者数 203 名 資料：これからの「建築・都市計画のための調査・分析方法」
対外的意見表明・ パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた 成果との関係)	1. 研究会：1 回実施，1 件が審議中であり来年度 5 月実施予定(計画：年 2 回) 2. ミニ研究会：1 回実施予定(計画：随時) 3. 委員会：5 回開催(3 月開催を 1 件含む)(計画：年 5 回)
委員会活動の問題点・ 課題	空間研究小委員会の活動を出版という形で広く社会に公表するよう活動している。新規の出版や改訂版を公表するにあたり、委員会設置期間内で公表できない場合がある。速やかな公表が実現できるよう当小委員会でも努力と工夫を行うが、学会の手続きの簡素化(改訂版の著書の場合など)にご協力いただきたい。